

# CHAPTER



## 中学校 定期テスト作成 サポートブック

# 目次

## 1

### テスト作成の4つのステップ

- Step 1 領域ごとの目標を確認しよう
- Step 2 評価規準を作成する際の観点ごとのポイントを確認しよう
- Step 3 評価することを明確にしよう
- Step 4 具体例を参考に、テストを作成しよう

## 2

### 領域ごとの具体例

#### 「聞くこと」

##### 【作成の手順】

##### 【評価することに適したテキストや問題の種類】

- 具体例 1 【知識・技能】を評価したい
- 具体例 2 【思考・判断・表現】「必要な情報を聞き取ること」を評価したい
- 具体例 3 【思考・判断・表現】「概要を捉えること」を評価したい
- 具体例 4 【思考・判断・表現】「要点を捉えること」を評価したい

#### 「読むこと」

##### 【作成の手順】

##### 【評価することに適したテキストや問題の種類】

- 具体例 5 【知識・技能】を評価したい
- 具体例 6 【思考・判断・表現】「必要な情報を読み取ること」を評価したい
- 具体例 7 【思考・判断・表現】「概要を捉えること」を評価したい
- 具体例 8 【思考・判断・表現】「要点を捉えること」を評価したい

#### 「書くこと」

##### 【作成の手順】

- 具体例 9 【知識・技能】「正確に書くこと」を評価したい（主に「知識」を評価する）
- 具体例 10 【知識・技能】「正確に書くこと」を評価したい（主に「技能」を評価する）
- 具体例 11 【知識・技能】「正確に書くこと」を評価したい（主に「技能」を評価する）
- 具体例 12 【思考・判断・表現】「まとまりのある文章を書くこと」を評価したい
- 具体例 13 【思考・判断・表現】「聞いたたり読んだりしたことについて書くこと」を評価したい

## Step1 領域ごとの目標を確認しよう

聞くこと	ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、 <u>必要な情報を聞き取ることができる</u> ようにする。
	イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の <u>概要を捉えることができる</u> ようにする。
	ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の <u>要点を捉えることができる</u> ようにする。
読むこと	ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから <u>必要な情報を読み取ることができる</u> ようにする。
	イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の <u>概要を捉えることができる</u> ようにする。
	ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の <u>要点を捉えることができる</u> ようにする。
話すこと [やり取り]	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて <u>即興で伝え合うことができる</u> ようにする。
	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、 <u>簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる</u> ようにする。
	ウ 社会的な話題に関して <u>聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる</u> ようにする。
話すこと [発表]	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて <u>即興で話すことができる</u> ようにする。
	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、 <u>簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる</u> ようにする。
	ウ 社会的な話題に関して <u>聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる</u> ようにする。
書くこと	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて <u>正確に書くことができる</u> ようにする。
	イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて <u>まとまりのある文章を書くことができる</u> ようにする。
	ウ 社会的な話題に関して <u>聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる</u> ようにする。

※「話すこと」「書くこと」に関しては、「パフォーマンステストハンドブック」も参照してください。

## Step2 評価規準を作成する際の観点ごとのポイントを確認しよう

「知識・技能」	「知識」	中学校学習指導要領解説「外国語編」p.119「2 内容」の〔知識及び技能〕における「(1) 英語の特徴やきまりに関する事項」に記されていることを指しており、 <u>それらの事項を理解している状況</u> を評価する。	
	「技能」	「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」 <u>実際のコミュニケーションにおいて</u> 、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりして、 <u>表現したり伝え合ったりする技能を身に付けている状況</u> を評価する。 なお、指導する単元で扱う言語材料が提示された状況で、それを使って事実や自分の考え、気持ちなどを話したり書いたりすることができるか否かを評価するのではなく、 <u>使用する言語材料の提示がない状況においても、それらを用いて事実や自分の考えなどを話したり書いたりすることができる技能を身に付けているか否かについて</u> 評価する。	
		「聞くこと」「読むこと」	<u>実際のコミュニケーションにおいて</u> 、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、 <u>その内容を捉える技能を身に付けている状況</u> を評価する。
		「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」	<u>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて</u> 、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、 <u>話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている状況</u> を評価する。
「思考・判断・表現」	「聞くこと」「読むこと」	<u>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて</u> 、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、 <u>必要な情報や概要、要点などを捉えている状況</u> を評価する。	
	「主体的に学習に取り組む態度」	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、 <u>聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況</u> を評価する。	
		「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」	日常的な話題や社会的な話題などについて、 <u>目的や場面、状況などに応じて</u> 、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、 <u>話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしようとしている状況</u> を評価する。
「主体的に学習に取り組む態度」	「聞くこと」「読むこと」	<u>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて</u> 、日常的な話題や社会的な話題などについて話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、 <u>必要な情報や概要、要点を捉えようとしている状況</u> を評価する。	
	上記の側面と併せて、言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉えている状況についても、特定の領域・単元だけではなく、年間を通じて評価する。		

### ここがポイント！！

#### 生きて働く「知識及び技能」の習得

習得した知識や技能は「生きて働く」、つまり必要な場面で使えるものが求められます。授業においても、実際のコミュニケーションの場面で使うことが大事です。

#### 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成

相手の発話や与えられた状況にその場で対応する必要がある言語活動を工夫します。単に覚えた内容を再生するだけでは「思考力・判断力・表現力等」の育成は十分とは言えません。

#### 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

学びを人生や社会に生かそうとするかどうかは、コミュニケーションの目的や場面、状況などが明確であるか、そこに自分自身とのかかわりを実感できるかが大切です。

### Step3 評価することを明確にしよう

聞くこと	<u>必要な情報</u> を聞き取ること
	<u>概要</u> を捉えること
	<u>要点</u> を捉えること
読むこと	<u>必要な情報</u> を読み取ること
	<u>概要</u> を捉えること
	<u>要点</u> を捉えること
書くこと	<u>正確</u> に書くこと
	<u>まとまりのある文章</u> を書くこと
	<u>聞いたり読んだりしたこと</u> について、 <u>簡単な語句や文</u> を用いて書くこと

### Step4 具体例を参考に、テストを作成しよう

次ページからは、領域ごと、評価することごとの具体例を掲載しています。また、それぞれの具体例の下には、「その他の参考になる問題」も示しているので、巻末の二次元コードを読み取り、他の資料も併せてテスト作成の参考にしてください。

## 「聞くこと」

## 【作成の手順】

	手 順
1	当該単元の「聞くこと」の目標を確認する。
2	評価すること（必要な情報を聞き取ること、概要を捉えること、要点を捉えること）を明確にする。
3	評価することに応じてテストを作成する。 (1) 評価することに適したテキストの種類を決定する。 (2) テキストの種類に応じた文章を作成する（次ページ参照）。 ア 教科書の文章を基に作成する（ダイアログをモノログに、モノログをダイアログに変える等）。 イ 他教科で学んだことを題材にする。 ウ ALTに依頼し、作成してもらう。
4	作成した文章を以下の観点で確認する。 <input type="checkbox"/> 評価したいことに適した内容や構成になっているか。 <input type="checkbox"/> 学習した言語材料が出来る限り使用されているか。 <input type="checkbox"/> 分量は適切か。 <input type="checkbox"/> 背景知識がある生徒に有利な内容になっていないか。 <input type="checkbox"/> 聞かなくても解答できる内容や問いになっていないか。 <input type="checkbox"/> 語や文構造等に未習のものが無い（文脈によって意味の推測が可能で、解答に関連しなければ使用することは考えられる）。
5	問題を作成する。
6	作成者が実際に解いて、問題の適切さを確認する。 <input type="checkbox"/> 特定の語や文の意味が分かれば解ける問題になっていないか。 <input type="checkbox"/> 選択式の問題の場合、誤答の選択肢の中で正答になりうるものはないか。 <input type="checkbox"/> 1つの問題が他の問題の答えを示していることはないか。 (例) 問1 Aは東京に行きましたか。 問2 Aは東京で何を見ましたか。 ※この場合、問2を見ると、Aが東京に行ったのだとわかる。
7	記述式の問題は、採点基準も作成する。

## 【評価することに適したテキストや問題の種類】

評価	適したテキスト	解答形式	問題の種類
必要な情報を聞き取る	◇広告 ◇パンフレット ◇予定表 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	・英文（プレゼンテーションやアナウンス）を聞いて、適切な表やグラフを選ぶ問題 ・英文（アナウンス等）などを聞いて、聞き手が次に取るべき行動を選ぶ問題 ・イベントのポスターから開催日時やタイムスケジュールを聞いて、自分がどの時間帯に参加するかを決める問題
		記述式	・話し手の状況や意向、疑問を聞き取り、助言や感想を記述する問題
概要を捉える	◇時系列で話された短い説明 ◇意見文 ◇エッセイ ◇物語等	選択式	・英文の概要に合う絵や図、グラフ、英文等を選ぶ問題 ・英文の概要に合うよう、絵や図等を並べ替える問題 ・英文の概要をまとめた別の文章を選ぶ問題 ・英文の概要に合うトピックとその順番を選ぶ問題 ・時系列で話されている英文の内容に合うよう、英文を並べ替える問題
		記述式	・英文の内容に合うように、表やグラフ等の空欄を単語等で埋める問題 ・英文の概要を書く問題 ・英文全体の内容に合うようにタイトルを付ける問題
要点を捉える	◇社会的な話題に関する説明文 ◇意見文 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	・英文の要点に合う英文を選ぶ問題 ・英文の要点をまとめた別の文章を選ぶ問題
		記述式	・英文の重要な点に合うようにタイトルを付ける問題 ・英文の要点を書く問題 ・英文の要点について、自分の意見（賛否）とその理由を書く問題

### ここがポイント！！

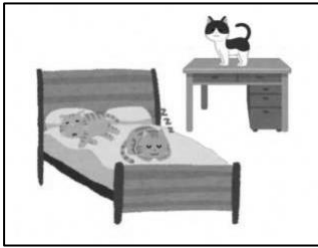
※「知識・技能」を評価するテストを作成する際の注意点は、話される文章等を聞いて、その内容を捉えることができるか否かを評価するものを作成します。当該学期で扱った言語材料を必ず使用して作成します。

※「思考・判断・表現」を評価するテストを作成する際の注意点は、目的や場面、状況などを必ず設定します。当該学期で扱った言語材料を必ず使用しなければならぬわけではありません。

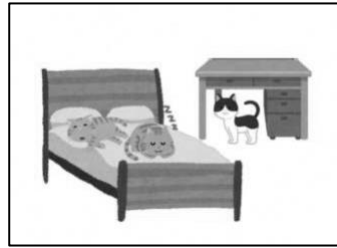
話される英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を、それぞれ 1 から 4 までの中から 1 つ選びなさい。

(1)

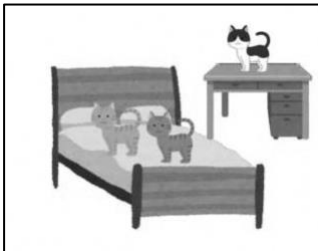
1



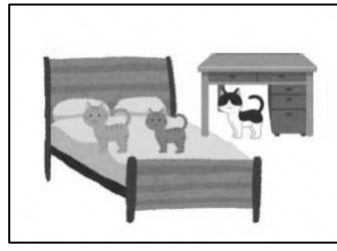
2



3



4



(スクリプト)

(1) Look at this picture. There are three cats. You can see a cat under the desk. And the other cats are on the bed. They are sleeping.

正解 2

(令和 5 年度全国学力・学習状況調査 1)



**ここがポイント！！**

◎ 特定の言語材料を使用し、1つのキーワードだけでなく、話される文全体の内容の聞き取りが必要な評価問題にすることが鍵！

その際、「知識」と「技能」を正しく捉える必要があります。ゆっくりと話された音声であっても聞き取れない場合は、「知識」の側面に課題があることが考えられます。音声の速度を調節してゆっくりと話された音声であれば聞き取れる場合は、「技能」の側面に課題があることが考えられます。これらを把握して、個々の課題に応じた支援をしていくことが大切になります。

**<学習指導の工夫点✍>**

- ★ 自然な速さで話される音声を聞いて、語と語の連結による音変化や強勢による英語特有のリズム、イントネーションに慣れる活動を取り入れます。
- ★ 意味のまとまりを意識しながら、区切って聞いたり音読したりする活動を取り入れます。

**その他の参考となる問題**

- ・令和5年度全国学力・学習状況調査 1 (2) (3)
- ・平成31年度全国学力・学習状況調査 1 (1) ~ (4)
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 p. 69
  - 5 ペーパーテストの作成に当たって (参考) 「知識・技能」を評価する問題例
- ・令和5年度県学習状況調査 1 (1) ~ (3)
- ・令和4年度県学習状況調査 1 (1) ~ (3)

適したテキストや問題の種類			
評価	適したテキスト	解答形式	問題の種類
必要な情報を聞き取る	◇広告 ◇パンフレット ◇予定表 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文（プレゼンテーションやアナウンス）を聞いて、適切な表やグラフを選ぶ問題</li> <li>・英文（アナウンス等）などを聞いて、聞き手が次に取るべき行動を選ぶ問題</li> <li>・イベントのポスターから開催日時やタイムスケジュールを聞いて、自分がどの時間帯に参加するかを決める問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し手の状況や意向、疑問を聞き取り、助言や感想を記述する問題</li> </ul>

あなたはイングリッシュキャンプに参加しています。これから、2班のリーダーとして明日のバーベキューパーティーについて説明を聞くところです。説明を聞いたあと、質問が放送されます。質問の答えとして最も適切なものを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 To tell your group members about your group's job.
- 2 To make the fire and cook rice.
- 3 To cut the vegetables and the meat.
- 4 To cut the vegetables and set the tables.

(スクリプト)

Tomorrow, we will have a barbecue party. We have three groups. Each group has a job. Group leaders, don't forget to tell your group members about your group's job. Group 1, can you make the fire and cook rice? Group 2 and 3, please cut the vegetables together. After you finish cutting the vegetables, Group 2 cut the meat, and Group 3 set the tables for all the groups. Do you have any questions? If you have any questions, please ask me later.

Question: What is your group's job at the barbecue party?

正解 3

(令和5年度全国学力・学習状況調査 3)

**ここがポイント！！**

- ◎ 自分が置かれた状況などに着目して、必要な情報と必要としない情報を判断し、「必要な情報」のみを取り出すことができるかどうかを評価する問題にすることが鍵！

**<学習指導の工夫点✍>**

- ★ 言語活動を行うときに、まず「自分の置かれた状況を把握できているか」「何を聞き取ればよいかを理解しているか」を確認します。
- ★ 「必要な情報」のみを取り出すことができるように、事前に聞き取りの視点を与えてから聞かせます。
- ★ 使用されそうな語句や表現、キーワード（左記の問題であれば「Group2」等）を予測しながら聞き取るように指導します。

**その他の参考となる問題**

- ・令和5年度全国学力・学習状況調査 3
- ・平成31年度全国学力・学習状況調査 3
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 p.67 5 ペーパーテストの作成に当たって(2) ペーパーテスト例 1
- ・令和4年度県学習状況調査 3
- ・令和3年度県学習状況調査 1 (1) ~ (3)

適したテキストや問題の種類			
評価	適したテキスト	解答形式	問題の種類
概要を捉える	◇時系列で話された短い説明 ◇意見文 ◇エッセイ ◇物語等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英文の概要に合う絵や図、グラフ、英文等を選ぶ問題</li> <li>・ 英文の概要に合うよう、絵や図等を並べ替える問題</li> <li>・ 英文の概要をまとめた別の文章を選ぶ問題</li> <li>・ 英文の概要に合うトピックとその順番を選ぶ問題</li> <li>・ 時系列で話されている英文の内容に合うよう、英文を並べ替える問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英文の内容に合うように、表やグラフ等の空欄を単語等で埋める問題</li> <li>・ 英文の概要を書く問題</li> <li>・ 英文全体の内容に合うようにタイトルを付ける問題</li> </ul>

英語の授業で、ある生徒が自分の夢について、次の3枚の絵を見せながら発表します。生徒は最初の絵に続けて、ア、イ、ウをどのような順番で見せるでしょうか。正しい順番になるように、1つずつ絵を選びなさい。

最初の絵



(スクリプト)

Do you know the World Cup? It is a big soccer event. Many people watch it on TV. It is very exciting. We can watch it every four years. Many teams play in it. My favorite team is team Brazil. They are very strong and brave. People in Brazil are proud of them. I want to be a soccer player and play soccer like them in the World Cup.

正解 イ → ウ → ア

(参考：令和4年度県学習状況調査 2)

**ここがポイント！！**

◎ まとまりのある英語を聞いて、“全体を通して”どのような話のあらましになっているのかを捉えさせる評価問題にすることが鍵！

**<学習指導の工夫点✍>**

- ★ 一語一語や一文一文の意味など、特定の部分にのみとられることのないよう、全体を通して聞くことを確認します。
- ★ コミュニケーションを行う目的や場面、状況を設定し、全体の流れを聞き取る必然性を与えます。

**<目的・場面・状況がない設問例>**

「英文を聞いて、それに合うようにア～ウの絵を正しい順番に並べなさい。」

**その他の参考となる問題**

- ・平成31年度全国学力・学習状況調査 [2]
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 p. 68 5 ペーパーテストの作成に当たって [2]
- ・令和5年度県学習状況調査 [2]

適したテキストや問題の種類			
評価	適したテキスト	解答形式	問題の種類
要点を捉える	◇社会的な話題に関する説明文 ◇意見文 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の要点に合う英文を選ぶ問題</li> <li>・英文の要点をまとめた別の文章を選ぶ問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の重要な点に合うようにタイトルを付ける問題</li> <li>・英文の要点を書く問題</li> <li>・英文の要点について、自分の意見（賛否）とその理由を書く問題</li> </ul>

あなたのクラスは、シンガポールにある姉妹校の生徒たちとオンラインで地域の課題について意見交換をしています。これから、姉妹校の生徒であるジェニーの話を知るところです。ジェニーが最も伝えたいことを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 There isn't enough water in Singapore.
- 2 Doing something to save water is important.
- 3 I take showers for only five minutes each time.
- 4 One of my friends uses rain water for the plants in his room.

(スクリプト)

Hi, I'm Jenny. Today, I'm going to share our ideas about a water problem in our country. There isn't enough water in Singapore. My classmates and I talked about this problem at school. We all said, "We cannot do something big, but doing something to save water is important for even junior high school students." For example, I take showers for only five minutes each time. Also, I turn off the water when I brush my teeth. One of my friends uses rain water for the plants in his room. We are all trying to do something to save water. What do you think?

正解 2

(令和5年度全国学力・学習状況調査 4)

**ここがポイント！！**

- ◎ ある程度情報が入ったまとまりのある文から、話し手が伝えようとする「最も重要なことは何であるか」を判断して捉えさせる評価問題にすることが鍵！

**<学習指導の工夫点✍>**

- ★ 説明を聞いて、聞き取った情報のどれが「話題」「主題」「具体例」に当たるのか、情報を比較しながら検討し、その中で話し手が最も伝えたい「主題」を捉えるように指導します。
- ★ 日常的な話題だけでなく、自然環境問題や平和問題等、社会的な話題に関するまとまりのある内容を聞く活動も取り入れます。
- ★ 話し手が最も伝えたいことだと判断した根拠を比較し合う学習場面を設定します。

**その他の参考となる問題**

- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 pp. 68-69 5 ペーパーテストの作成に当たって **3**

## 「読むこと」

### 【作成の手順】

	手 順
1	当該学年や当該単元の「読むこと」の目標を確認する。
2	ペーパーテストで出題する問題により評価すること（必要な情報を読み取ること、概要を捉えること、要点を捉えること）を、当該学期で指導した内容を踏まえて明確にする。
3	<p>評価することに応じてテストを作成する。</p> <p>(1) 評価することに適したテキストの種類を決定する（次ページ参照）。</p> <p>(2) テキストの種類に応じた文章を作成する。</p> <p>【作成方法の例】</p> <p>ア 教科書の文章を基に作成する（ダイアログをモノログに、モノログをダイアログに変える等）。</p> <p>イ 他教科で学んだことを題材にする。</p> <p>ウ ALTに依頼し、作成してもらう。</p>
4	<p>作成した文章を以下の観点で確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 評価したいことに適した内容や構成になっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 学習した言語材料ができる限り使用されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 分量は適切か。</p> <p><input type="checkbox"/> 背景知識がある生徒に有利な内容になっていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 読まなくても解答できる内容や問いになっていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 語や文構造等に未習のものがいないか（文脈によって意味の推測が可能で、解答に関連しなければ使用することは考えられる）。</p>
5	問題を作成する。
6	<p>作成者が実際に解いて、問題の適切さを確認する。</p> <p><input type="checkbox"/> 特定の語や文の意味が分かれば解ける問題になっていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 選択式の問題の場合、誤答の選択肢の中で正答になりうるものはないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1つの問題が他の問題の答えを示していることはないか。</p> <p>（例）問1 Aは東京に行きましたか。</p> <p>問2 Aは東京で何を見ましたか。</p> <p>※この場合、問2を見ると、Aが東京に行ったのだとわかる。</p>
7	記述式の問題は、採点基準も作成する。



## 【評価することに適したテキストや問題の種類】

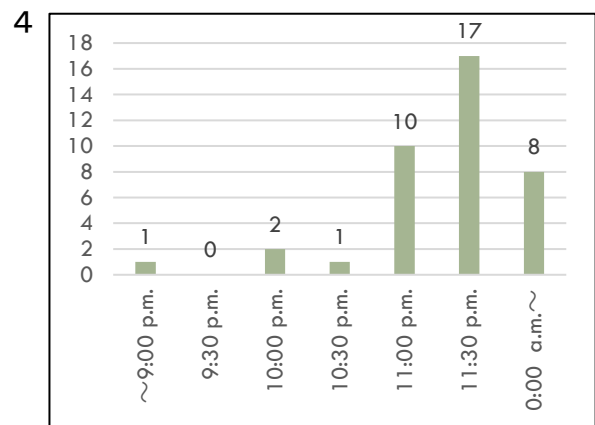
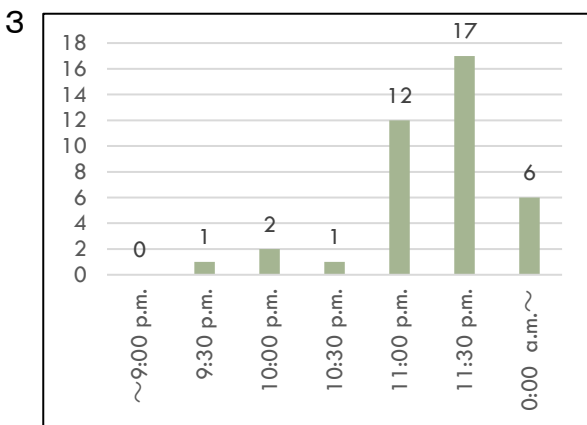
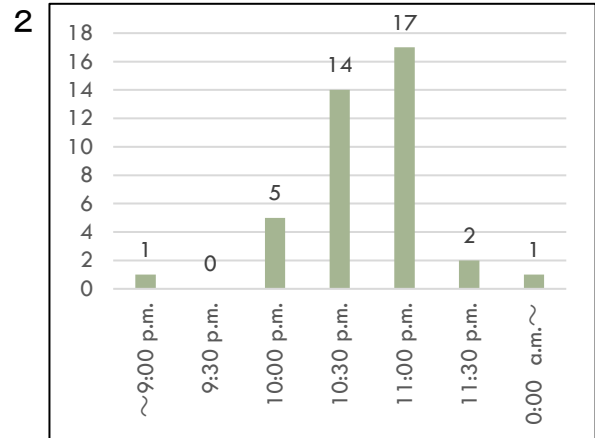
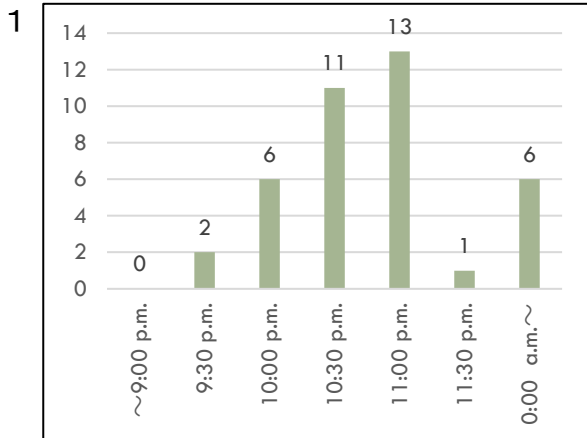
評価	適したテキスト	解答形式	問題の種類
必要な情報を読み取る	◇広告 ◇パンフレット ◇予定表 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文（プレゼンテーションやアナウンス）を読んで、適切な表やグラフを選ぶ問題</li> <li>・英文を読んで、読み手が次に取るべき行動を選ぶ問題</li> <li>・イベントのポスターから開催日時やタイムスケジュールを読んで、自分がどの時間帯に参加するかを決める問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し手の状況や意向、疑問を読み取り、助言や感想を記述する問題</li> <li>・イベント紹介のパンフレット等を読み、自分の目的に合うものを選ぶ問題</li> </ul>
概要を捉える	◇時系列で書かれた短い説明 ◇意見文 ◇エッセイ ◇物語等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の概要に合う絵や図、グラフ、英文等を選ぶ問題</li> <li>・英文の概要に合うよう、絵や図等を並べ替える問題</li> <li>・英文の概要をまとめた別の文章を選ぶ問題</li> <li>・英文の概要に合うトピックとその順番を選ぶ問題</li> <li>・時系列で書かれている英文の内容に合うよう、英文を並べ替える問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の内容に合うように、表やグラフ等の空欄を単語等で埋める問題</li> <li>・英文の概要を書く問題</li> <li>・英文全体の内容に合うようにタイトルを付ける問題</li> </ul>
要点を捉える	◇社会的な話題に関する説明文 ◇意見文 ◇手紙 ◇電子メール等	選択式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の要点に合う英文を選ぶ問題</li> <li>・英文の要点をまとめた別の文章を選ぶ問題</li> </ul>
		記述式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の重要な点に合うようにタイトルを付ける問題</li> <li>・英文の要点を書く問題</li> <li>・英文の要点について、自分の意見（賛否）とその理由を書く問題</li> </ul>

**ここがポイント！！**

- ◎ **記述式の問題**において、単語や英文で書かせる場合は2～3文程度に留めるなど「書くこと」の負担を軽減します。
- ◎ **採点基準の設定**に留意し「書くこと」の能力を問う問題にならないようにします。
- ◎ **「思考・判断・表現」を評価**する問題には、目的や場面、状況等を必ず設定します。

次の英文を読んで、その内容を最も適切に表しているグラフを、下の1～4までのの中から1つ選びなさい。

Our group asked our classmates this question. “What time do you go to bed every day?” According to our research, many people in this class go to bed late at night. Most of them go to bed after 11:00 p.m. No one goes to bed before 9:00 p.m. More than five people go to bed after midnight.



正解 3

**ここがポイント！！**

- ◎ 短い文章の中で、語彙や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、情報を正確に読み取ることができるかどうかを評価する問題にすることが鍵！
- ◎ 音声や語彙、表現、文法や言語の働きなどを理解しているか、また、これらの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかを評価します。

**<学習指導の工夫点✍>**

- ★ 短い文章から情報を正確に読み取るには、既習の語や文法事項等の知識を活用して、文構造を適切に捉え、書かれている情報を読み取っていくことが重要です。
- ★ 英文を読む際に、主語や動詞などの意味のまとまりを捉えながら読み進めることが大切です。また、絵や写真、グラフなどを説明する英文を正確に読み取るためには、I または you 以外の主語や無生物が主語になる英文を使って事実を伝える活動を行うことも大切です。

**その他の参考となる問題**

- ・令和5年度全国学力・学習状況調査 5
- ・平成31年度全国学力・学習状況調査 5
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 pp. 61-62 4 ペーパーテストの作成に当たって (2) ペーパーテスト例 (参考)「知識・技能」を評価する問題例

次の英文は、友達のデイビッド (David) があなたに送ったメールです。メールを読んで、デイビッドにおすすめのイベントとして最も適切なものを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

Events on the Weekend

Date April 13, 2023 18:45

From David

Hello. How are you? I'm excited to stay at your house this weekend.

I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love sports, music, and cooking, right? Let's choose from among them.

I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family.

I'm looking forward to seeing you soon.

※ 選択肢としてイベントのポスターを4種類 (省略)

(令和5年度全国学力・学習状況調査 6)

**ここがポイント！！**

◎ 複数の情報が含まれるまとまりのある内容の英文を作成し、書かれていることのすべてではなく、読み手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを読み取るような評価問題にすることが鍵！

<学習指導の工夫点✍>

★ 複数の情報が含まれる文章から必要な情報を読み取るためには、書かれていることの全てを読み取ろうとするのではなく、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのか判断した上で読み取ることが重要です。

<言語活動の例>

- ・ 広告や予定表、手紙、電子メールなどから、自分が必要とする情報を読み取る活動
- ・ 取扱説明書から必要としている説明を読み取る活動
- ・ スポーツクラブのパンフレットを複数示し、自分が通うことのできる曜日に自分が体験したいスポーツを実施しているクラブはどれなのかを探す活動

**その他の参考となる問題**

- ・ 令和5年度県学習状況調査 4、6 (1)
- ・ 令和4年度県学習状況調査 6 (1) (2)

あなたは学校の「ALTコーナー」に掲示されたALTのMs. White（ホワイト先生）が書いた記事について読んでいます。これを読んで以下の問いに答えなさい。

Did you have a wonderful vacation? Me? Yes! I traveled to Thailand and Singapore this summer and had a lot of fun.

On July 31, I went to Thailand and stayed in Bangkok for three days. Bangkok is a big city and has a lot of markets. On the first day, I enjoyed eating local food in Bangkok. I ate noodles and grilled pork. They were delicious. The next day, I saw beautiful golden temples. On the last day, I went to the beach and swam in the sea. The sea was very beautiful.

I went to Singapore on August 3. I saw the Merlion. The Merlion is a famous statue and it is a mascot of Singapore. It has a lion head and a fish body. I took some pictures with it. At night, I had dinner at a restaurant and ate chicken rice. It was so good.

Thailand and Singapore are both Asian countries. But they are very different. I want to travel to the other Asian countries in winter.

(1) ホワイト先生が書いた記事の概要として最も適切なものを、下の(1)～(4)の中から1つ選びなさい。

ア Ms. White had a lot of fun in the summer vacation. She saw the Merlion and she bought a mascot of a lion. At night, she had dinner at a restaurant and ate chicken rice. She wants to travel to Asian countries in winter.

イ Ms. White had a lot of fun in the summer vacation. She enjoyed local food in Thailand. She saw the golden temples and enjoyed swimming in the sea. She wants to go to Singapore in winter.

ウ Ms. White went to Thailand and Singapore this summer. Bangkok was a big city and had a lot of markets. In Singapore she saw the Merlion. The Merlion is a mascot of Singapore. She took some pictures of it. She wants to visit the other Asian countries in winter.

エ Ms. White went to Thailand and Singapore this summer. In Thailand, she ate local food and saw golden temples. She went to the beach and swam in the sea. In Singapore, she saw a famous statue and ate delicious chicken rice. She wants to travel to the other Asian countries in winter.

正解 エ

### ここがポイント！！

- ◎ 物語や説明文などのまとまりのある文章を最初から最後まで読み、一語一語や一文一文の意味など特定の部分にのみとらわれることなく、登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじなど、書き手が述べていることの大まかな内容を捉えているかを評価する問題にすることが鍵！

#### <学習指導の工夫点✍>

- ★ 概要を捉えるためには、段落内の文と文との関係を読み取りながら、各段落の主な内容を捉えることが重要です。
- ★ 言語活動を行うに当たっては、語と語の関連や代名詞、接続表現などを手掛かりにしながら、段落内の情報の関係を正確に把握することが大切です。

#### <言語活動の例>

- ・短い説明やエッセイ、物語などの文章全体を読んだ上で、時系列に情報を整理したり、書き手が伝えたいことの大まかな内容などを把握したりする活動
- ・学校生活を紹介している短い文章を読む際に、それぞれの情報の関係を示す接続詞に注目させながら文章の流れを理解したり、キーワードを拾い、全体としての内容を数文の英語でまとめたりする活動
- ・友人や教師が休日を過ごした中で感じたことなどのエッセイを読む際に、出来事を時系列に沿って整理し、伝えようとしている内容を絵や簡単な英語で表現する活動

### その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 7 (2)
- ・平成31年度全国学力・学習状況調査 6
- ・「指導と評価の一体化」のための参考資料 pp.60-61 4 (2) ペーパーテスト例 1
- ・令和5年度県学習状況調査 6 (2) (3)

★ ChatGPT で作成

留学生のホワイトさんが、総合的な学習の時間にSDGsについて学んだ後、神先生にレポートを提出しました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

The Shirakami Mountains in Japan are full of beautiful nature. Japan has many places with beautiful nature. However, recently, there have been problems with garbage and lots of tourism.

There are many tourists who visit these beautiful places. Because when more people travel, they create more garbage and it puts more stress on the environment. I think it's important not only to enjoy nature, but also to work hard to keep nature beautiful and healthy.

What do you think we can do to protect nature?

- (1) ホワイトさんが最も伝えたいことを、下のア～エの中から1つ選びなさい。
- ア The Shirakami Mountains are full of beautiful nature.
  - イ There are problems with garbage and tourism.
  - ウ It is important not only to enjoy nature, but also to keep it beautiful and healthy.
  - エ There is more stress on the environment.

- (2) ホワイトさんの質問に対するあなたの考えを英語で簡潔に書きなさい。

※「読むこと」と「書くこと」の統合問題（具体例 13 参照）

ここがポイント！！ ※ (1) について

- ◎ 説明文などのまとまりのある文章を最初から最後まで読み、含まれている複数の情報の中から、書き手が最も伝えたいことは何かを判断して捉えているかを評価する問題にすることが鍵！

<学習指導の工夫点>

- ★ 意見文を読んで、要点を捉えるためには、文章全体を通して読み、複数の情報の中から書き手が最も伝えたいことは何かを判断して捉えることが重要です。
- ★ 言語活動を行うに当たっては、繰り返し用いられている語句や同じ内容を言い換えている表現、文章中の問いかけなどを手掛かりにして最も大切な語句や文を選んだり、段落内の文章の構成を把握したりすることが大切です。

その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 8 (1)
- ・平成31年度全国学力学習状況調査 7
- ・令和5年度県学習状況調査 7 (1)
- ・令和3年度県学習状況調査 6 (1) (2)

## 「書くこと」

### 【作成の手順】 ※主に「知識・技能」

	手 順
1	評価する言語材料を何にするかを定める。
2	出題のねらい（主として評価するのは、「知識」か「技能」か）を決める。
3	文脈や使用場面がある問題を作成する。
4	解答する際に使用する言語材料を明示していないかどうかを確認する。
5	出題方法（多肢選択式、記述式等）を決める。
6	評価する対象の言語材料以外の言語材料における誤りで減点したり誤答としたりといった採点基準になっていないかを確認する。
7	「知識・技能」の問題の配点が高くなりすぎていないかを確認する。

#### ここがポイント！！

##### ◎ 「知識・技能」を評価するテストを作成する際の注意点

- ・文脈を伴い、文脈から正解を判断できるか否かを問います（主に「知識」を評価する問題）。
- ・実際のコミュニケーションの場面を設定しつつ、特定の言語材料の使用を求めます（主に「技能」を評価する問題）。
- ・「〇〇形を用いて書きなさい」と指示したり、例文を示したりすることは避けま

す。

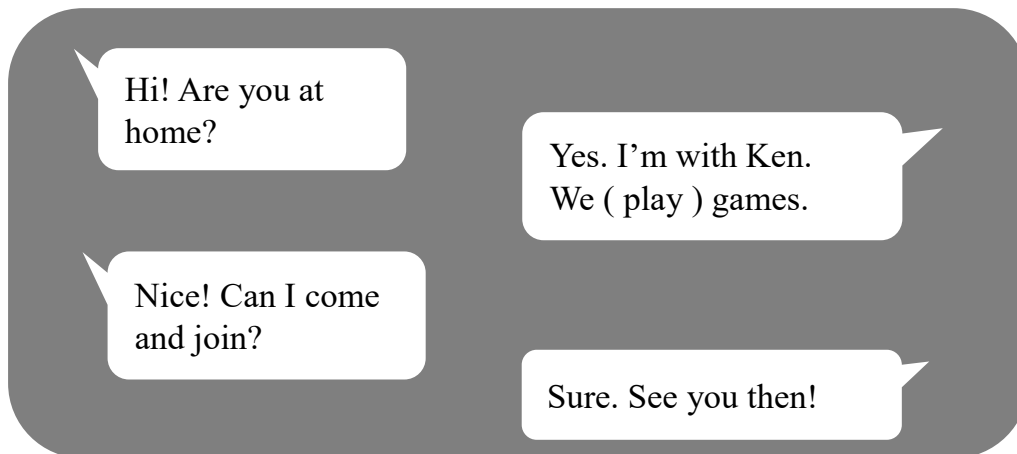
##### ◎ 「思考・判断・表現」を評価するテストを作成する際の注意点

- ・目的、場面、状況等を設定します。
- ・採点基準を明記します。
- ・内容面を重視し、言語使用の正確さを問う問題にならないよう採点基準の設定に留意します。

（詳細は「パフォーマンステストハンドブック」参照）



次のSNSでのやりとりを読んで、( ) 内に入る最も適切なものを下の (1) ~ (3) までのの中から1つ選びなさい。



(1) play                      (2) are playing                      (3) played

正解 (2)

**ここがポイント！！**

◎ 文構造や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、文脈に応じて特定の言語材料を正しく選択できるかを評価する問題にすることが鍵！

<学習指導の工夫点✍>

★ 場面や状況に応じて正確に英文を書くためには、文脈から適切な文の形式や時制を判断することが大切です。その上で、意味内容の伝達のみには留まるのではなく、生徒自身が英語表現の誤りに気付き、修正を加えながら正確さを高めていくことが必要です。

<言語活動の例>

・意味のある文脈を設定し、適切な表現を選択して書く活動

**その他の参考となる問題**

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 9 (1)
- ・平成31年度全国学力学習状況調査 9 (1)
- ・「指導と評価の一体化」のための参考資料 pp. 73-76 5 (1) ペーパーテストやワークシートの問題例①、②
- ・令和5年度県学習状況調査 8 (1)
- ・令和4年度県学習状況調査 8 (1)
- ・令和3年度県学習状況調査 7

以下は、ALTのホワイト(Ms. White)先生と、ある生徒との夏休み明けのノート上でのやり取りです。対話の流れに合うように、( ) 内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英語を完成させなさい。

Nice to see you again! How was your summer vacation?

Please tell me about it. (A L T)

Hi, Ms. White! I went to Morioka with my mother. ( enjoy ) shopping there. I bought a T-shirt and a pencase.

採点の基準 (例)

人称や過去形の特徴やきまりを理解して正確に書いているもの。または、大文字・小文字の書き分けや綴り等に誤りがあるが、コミュニケーションに支障がないもの。 (正答例) We enjoyed / we enjoyed	○
人称や現在進行形の特徴やきまりを理解せず正確に書いていないもの。 (誤答例) I enjoy / I and my mother enjoyed / We enjoyid	×

ここがポイント！！

- ◎ 文構造や文法事項、言語の働きなどの知識を活用し、正しい語順で文を構成することや、伝えたいことについての情報を正確に書くことができるかどうかを評価する問題にすることが鍵！
- ◎ 文脈に応じて、特定の言語材料を正しく使って文(の一部)を書くことができるかを評価します。

<学習指導の工夫点✍>

- ★ 場面や状況に応じて正確に英文を書くためには、文脈から適切な文の形式や時制を判断することが大切です。その上で、意味内容の伝達のみにとどまるのではなく、生徒自身が英語表現の誤りに気づき、修正を加えながら正確さを高めていくことが必要です。

その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 9 (2)
- ・平成31年度全国学力学習状況調査 9 (2)
- ・「指導と評価の一体化」のための参考資料 pp.73-76 5 (1) ペーパーテストやワークシートの問題例③
- ・令和5年度県学習状況調査 8 (2)
- ・令和4年度県学習状況調査 8 (2)
- ・令和3年度県学習状況調査 7

あなたの班は、新しく来るALTの先生にインタビューをします。班のみんなで考えた質問事項のメモを読んで、英文の原稿を書きなさい。

質問事項

- 1 好きな食べ物について
- 2 日本の文化に興味があるか
- 3 どこに行ってみたいか
- 4 休日に何をするか

採点の基準（例）

<p>現在形を用いた疑問文に関する英語の特徴やきまりを理解し、文（単文）を正確に書いているもの。または、大文字・小文字の書き分けや綴り等に誤りがあるがコミュニケーションに支障がないもの。※現在形の疑問文の構造を理解しているかを評価の対象とする。</p> <p>（正答例）1. What food do you like? 2. Are you interested in Japanese culture? 3. Where do you want to go? 4. What do you do on weekends?</p>	○
<p>現在形を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解していないもの。</p> <p>（誤答例）1. What do you like food? / Do you like food? 2. Do you interested in Japanese culture? 3. Where you want to go? 4. What are you do on weekends?</p>	×

書くこと

ここがポイント！！

◎ 特定の言語材料の使用を促した上で、場面に応じて、当該言語材料を正しく使って文（短文）を書くことができるかを評価する問題にするのが鍵！

※ その他の **ここがポイント！！** 及び <学習指導の工夫点✍> は、「具体例10」を参照してください。

その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 9 (2)
- ・平成31年度全国学力学習状況調査 9 (3)
- ・「指導と評価の一体化」のための参考資料 pp. 73-76 5 (1) ペーパーテストやワークシートの問題例④、⑤

あなたはこれから英語の授業でディベートを行います。先生から次の論題が出されました。下のア～ウに注意して、論題に対するあなた自身の考えを書きなさい。

English is widely used in a lot of countries. But these days, Chinese is learned by many people. I think Japanese students should learn both English and Chinese at school. What do you think?

- ア 「賛成」か「反対」か、自分の立場を明らかにすること。
- イ 理由を2つあげること。
- ウ 文の数や語数はいくつでもよい。

採点の基準（例）（5点満点）

- 1 正答の条件：次の条件を満たして回答している。
  - ① 賛成か反対かを明らかにしている。
  - ② ①の理由を2つ書いている。
- 2 正確さについて
  - ・条件①、②を満たし、正確な英語（語や文法事項等の誤りが無い）で解答しているもの。（5点）
  - ・条件①、②を満たし、おおむね正確な英語（コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りが無い）で回答しているもの。（2点）
  - ・条件①、②を満たして解答しているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがある。（0点）
  - ・条件①、②を満たしていない。（0点）

ここがポイント！！

◎ 日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかを評価する問題とすることが鍵！

<学習指導の工夫点✍>

- ★ テーマについてまとまりのある文章を書くためには、テーマについて事実や考えを整理し、どのように書けばよりよく読み手に伝わるのかを考えながら書くことが重要です。
- ★ 説明文を書く際には、「主題とその具体例」、意見文を書く際には、「最も伝えたいこととその理由」など、目的に応じて文章構成を判断するように指導することも大切です。

その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 10
- ・平成31年度全国学力学習状況調査 10
- ・令和4年度県学習状況調査 9
- ・令和3年度県学習状況調査 8

※ 具体例 8 の本文に対して

(2) ホワイトさんの質問に対するあなたの考えとその理由を英語で簡潔に書きなさい。

#### 採点の基準（例）（5点満点）

- 1 正答の条件：次の条件を満たして回答している。
  - ① 自分の考えを書いている。
  - ② ①の理由を書いている。
- 2 正確さについて
  - ・条件①、②を満たし、正確な英語（語や文法事項等の誤りが無い）で解答しているもの。（5点）
  - ・条件①、②を満たし、おおむね正確な英語（コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りが無い）で回答しているもの。（2点）
  - ・条件①、②を満たして解答しているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがある。（0点）
  - ・条件①、②を満たしていない。（0点）

#### ここがポイント！！

- ◎ 読んだことの要点を捉え、自分が考えたことや感じたことなどを、その理由を交えて書くことを評価する問題にするのが鍵！
- ◎ 読んだ内容に関する賛否や自分の意見を述べたり、自分の意見や主張とその理由や根拠の関係を明確にしたり、内容を整理して述べたりなど、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることで、読み手にとって分かりやすい文章を書くことが重要です。

#### <学習指導の工夫点✍>

- ★ 読んだことを基に自分の考えとその理由を書く際には、読み手として主体的に考えたり、判断したりしながら理解したことを基に、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて表現することが重要です。
- ★ 言語活動を行うに当たっては、読む目的に応じて要点を捉えた上で、内容に対する感想や賛否、自分の考えなどを話したり書いたりして表現するなど、領域を統合した言語活動を行うことが大切です。












#### <言語活動の例>

- ・教科書に取り上げられている話題に関する自分の意見や感想などを、スピーチの形式や、新聞やホームページなどへの投稿文の形式で書く活動

#### その他の参考となる問題

- ・令和5年度全国学力学習状況調査 ⑧ (2)

## 参考資料

- ・ 中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 外国語編 文部科学省  

- ・ 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校外国語 国立教育政策研究所  

- ・ 令和 5 年度全国学力・学習状況調査  
国立教育政策研究所  
【調査問題】  【解説資料】  【報告書】 
- ・ 平成 31 年度全国学力・学習状況調査  
国立教育政策研究所  
【調査問題】  【解説資料】  【報告書】 
- ・ 令和 5 年度青森県学習状況調査 【調査問題】 青森県教育委員会  

- ・ 令和 4 年度青森県学習状況調査 【調査問題】 青森県教育委員会  

- ・ 令和 3 年度青森県学習状況調査 【調査問題】 青森県教育委員会  

- ・ 令和元年度青森県学習状況調査 【調査問題】 青森県教育委員会  
